

# 生活科

単元名 「がっこうだいすき ともだちだいすき」  
指導時数 13 1 / 3 時間扱い

- ねらい
- ・学校や友達、先生に親しみをもち、学校生活を楽しく過ごそうとする。
  - ・学校の教室や施設・設備について、場所や使い方、役割を知る。
  - ・自己紹介や遊び・ゲームを通して、友達と仲良くなる。

## 幼稚園・保育所で経験してきたこと


- ・友達とのかかわり方は、遊びを中心とした活動の中で、最初は1対1、次に2～3人の小集団、4～5人の集団というように、段階を追ってどうかかわればよいかを学んできている。また、入学前の幼児は、遊びや行事の中で、友達と協力しながら共通の目的を達成するための活動も経験している。
- ・入学前に近くの小学校を訪問し、小学校の環境や児童に慣れるための交流活動を経験していることが多い。

## 接続を踏まえた指導の工夫

- ・小学校入学時において、幼稚園や保育所で仲良しだった友達と別れたり、知っている友達がクラスに2～3人しかいなかったりする場合がある。新しい環境や新しい友達に慣れないうちは、不安が大きくなるので、入学直後の活動では、小学校の環境と新しい友達や先生に早く慣れることをねらった活動を重視する。その際、幼児期に経験してきた「遊び」を通して、生活科を中心にしながら各教科・領域の活動を絡めながら、環境や友達に慣れる活動を設定していく。

学習活動例 小単元名：がっこうだいすき（学校探検） 10 時間扱い


時間	学 習 活 動	○配慮事項 ☆他教科との関連 ★幼児教育との関連
1/3	<div>1 がっこうたんけん① 「トイレをたんけんしよう」 (ねらい)トイレの場所と使い方を知る。</div> <p>1 教室から一番近いトイレの探検に行く。 ①場所を確認する。 ②トイレの使い方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノックの仕方</li> <li>・足を置く位置</li> <li>・水の流し方(レバー操作)</li> <li>・汚した時の対処の仕方</li> <li>・手の洗い方 など</li> </ul> <p>2 使う可能性の高い他のトイレの場所を確かめに行く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童玄関の近くのトイレの場所を確かめる。(教室と児童玄関が違う階にある場合など)</li> </ul>	<div>生活 1【2日目】</div> <p>☆トイレについては、児童の不安を取り除く意味でも、できるだけ早く場所と使い方を確認する。2日目の1校時に、あいさつや朝の支度の仕方(学級活動)とセットにして、15分程度で行うとよい。</p> <p>★和式の便器を使ったことのない児童も多いので、特に和式の便器の使い方については、足の位置などを一人一人が実際に立ってみて確認するとよい。</p> <p>○水を流す際のレバー等の操作についても、足で踏んで流すのか、手で押すのかなどの違いをはっきりと説明する。</p> <p>★男子の小用のトイレは、幼稚園や保育所とは大きさが異なる場合が多いので、その違いについて気付くようにし、できるだけ前に立つように指導する。</p>
	<div>2 がっこうたんけん② 「ほけんしつ、しょくいんしつ、たいいくかんをたんけんしよう」 (ねらい)保健室と職員室の場所や役割を知る。</div>	<div>生活 2【3日目】</div> <p>○入学後、しばらくは授業中に教室から他の場所へ移動する時の校舎内の歩行の仕方やきまりなどを、そのたびに確認するとよい。</p>

時間	学 習 活 動	○配慮事項 ☆他教科との関連 ★幼児教育との関連
1	1 名前順の並び方や、廊下・階段の歩行の仕方について確認する。  2 保健室の探検に行く。 ・保健室の場所を確認し、養護教諭と仲良くなる。 ・どういった場合に保健室でお世話になるのかを知る。  3 職員室の探検に行く。 ・職員室の場所を確認する。 ・職員室の役割を知る。 ・職員室にいる先生と仲良くなる。	☆保健室も、できるだけ早い時期に場所と役割を知っておいた方が望ましいので、入学後3～4日目に探検する。身体計測を保健室で行う学校の場合、その前日までは保健室の探検をしておくといよい。 ○児童が養護教諭に早く慣れるために、養護教諭と事前に打ち合わせしておき、保健室の役割や使い方を、養護教諭から児童に話してもらえようにする。  ○休み時間等に担任に用事がある場合に備えて、職員室の場所もなるべく早く知らせておいた方がよいと思われる。
1/3	1 体育館を探検する。 ・体育館へ探検に行く。 ・どんな施設や道具があるのかを調べる。	<div>生活 3【9日目】</div> ○体育館に探検に行き、どんなものがあるのかを調べる ☆一年生を迎える会の練習と連続させる・
音楽 2/3	1 1年生を迎える会で歌う歌と校歌を歌う。	<div>音楽 5【9日目】</div>
1	<div>           3 がっこうたんけん③            「こうていではるをさがそう」            (ねらい)校庭を探検しながら、校庭で「春」を見付け、学校への親しみの気持ちをもつ。         </div> 1 校庭に出て、校庭にある「春」を探す。 ・植物(チューリップ、菜の花など) ・昆虫(チョウ、ミツバチなど) ・小動物(オタマジャクシなど) (春とは関係ないが、校庭の飼育小屋の場所も押さえておくとよい。) 2 みんなで遊ぶ。 ・固定遊具で遊ぶ。 ジャングルジムでの高鬼や、タイヤでのドンじゃんけんなど。 	<div>生活 4【10日目】</div> ☆児童にとって自然な流れで校庭での春探しができるように、一日の中で以下の流れができるように活動を設定すると、より効果的である。 【国語】「はる」 ↓ ・春探しへの意欲付け 【生活】「こうていではるをさがそう」 ↓ ・実際に校庭で春を探す。 【図工】「はるをみつけたよ」 ↓ ・見付けた春を絵で表現する。 【国語】「みつけたはるをはっぴょうしよう」 ↓ う ・絵を見せながら、見付けた春を発表する。 ○春探しの活動のあと、校庭の固定遊具などを使ってみんなで遊ぶ活動を取り入れるとよい。

時間	学 習 活 動	○配慮事項 ☆他教科との関連 ★幼児教育との関連
1	<div data-bbox="193 264 804 495"> <p>4 がっこうたんけん④ 「がっこうのなかをたんけんするけいかくをたてよう」 (ねらい)校舎内の教室を探検する計画を立てる。</p> </div> <p>1 校舎内の部屋や、体育館を探検する計画を立てる。 ・どこを探検するか。 ・何人で探検に行くか。 ・校舎内の部屋の地図は必要か。 ・見付けたことをどのように記録するか。</p> <p>2 探検隊のグループを作る。 ・生活班 ・学校探検用のグループ</p>	<div data-bbox="1086 264 1469 309">生活 【10日目以降】</div> <p>○学校によっては2年生が1年生を連れて校舎を案内した後、1年生だけで探検する活動を組んでいる場合がある。</p> <p>○ここでは、探検の際の「わくわく感」「ドキドキ感」を大切にし、最初から自分たちの力だけで調べる活動を考えた。</p> <p>○2年生とのコミュニケーションは、校庭探検の時に一緒に遊んだり、小单元「みんなとなかよし」で、校庭の秘密スポットを教えてもらったり、1・2年生合同で遊んだりする活動として計画している。</p> <p>○特徴のあるいくつかの部屋の写真をプロジェクターで示しながら、意欲付けを図る。</p> <p>○見付けた部屋の欄の○印を色鉛筆で塗るなどすると、どの部屋を探検したかをチェックしやすいので、部屋の地図を用意しておくといよい。</p> <p>○生活班の友達とより仲良くなるために、生活班をそのまま探検隊にしてもよい。また、いろいろな友達と仲良くなることをねらって、学校探検用に特別な班を編成する方法もある。</p>
1	<div data-bbox="193 1305 804 1503"> <p>5 がっこうたんけん⑤ 「がっこうたんけんをしよう」 (ねらい)校舎内にはどんな教室があるのか、探検を通して自分たちで探し出す。</p> </div> <p>1 授業中に校舎内を探検する際のマナーについて確認する。 ・廊下や階段は右側を歩く。 ・原則として授業中の教室には入らない。 ・入室OKの部屋に入る際のあいさつの仕方を確認する。 ・大発見して大声で知らせたい時があっても、周囲に迷惑になるので大声は出さない。 ・途中でトイレに行きたくなった児童がいたら、みんなで待つ。</p>	<p>○前もって、学校探検の趣旨と日時、探検の範囲等を全校の教職員に知らせて協力を仰ぐとともに、入室されては困る教室についてチェックしておく。</p> <p>☆入室時のあいさつの仕方については、国語の「たんけんしたよ、みつけたよ」の単元で指導しておく。</p> <p>○教室名の表示板が漢字表記になっている場合、児童が読めるように、前もって平仮名表記の紙を貼っておく。</p> <p>○授業中に入室してもいい教室については事前に児童に知らせて地図にチェックさせるか、地図を印刷する際に前もって印を付けておくといよい。</p> <p>○担任は、児童の様子を観察しながら校舎内を巡視する。トラブルが起こったり迷ったりしているグループの相談に乗ったり、発見した部屋の話の聞いたりする。</p>

時間	学 習 活 動	○配慮事項 ☆他教科との関連 ★幼児教育との関連
	<p>2 グループごとに校舎内を探検する。 [持ち物] 地図、筆記用具</p> <p>3 探検が終わったグループは教室に戻り、発見したことでみんなに知らせたいことや物をカードに絵で描く。</p> <p>4 校舎を探検して見つけた教室や物を発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普通の教室とは違う教室</li> <li>・おもしろいものがあつた教室</li> <li>・何をする部屋か分からなかった教室</li> </ul>  	<p>○まだ平仮名を書けない児童が多いことが予想されるので、発見したことでみんなに知らせたいことを絵で表現できるようなカードを準備しておく。</p> <p>○何をするのか分からなかった教室や、おもしろそうだったからもっと詳しく調べてみたい教室を発表させることで、特別教室等を調べるための第2次探検隊への意欲を喚起する。</p>  
1	<div data-bbox="209 1305 807 1514" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>6 がっこうたんけん⑥ 「こうていたんけんをしよう」 (ねらい)校庭にはどんな物や場所があるのか、探検を通して自分たちで探し出す。</p> </div> <p>1 校庭を探検する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・固定遊具や設備を見付け、遊び方やルールを知り、遊ぶ。</li> <li>・2年生と一緒に遊ぶ。</li> </ul> 	<p>☆道徳の「みんなでまもろう」と関連させて、固定遊具の遊び方やルールを考えながら遊べるようにする。</p> <p>★入学前に経験している遊びを聞き、同じような遊びをしたり同じルールで遊んだりすることで、小学校に対する安心感や親近感をもたせるようにする。</p> <p>○2年生の協力が得られれば、2年生と一緒に校庭探検をしながら遊ぶ活動を取り入れる活動を組むこともできる。</p> 



時 間	学 習 活 動	○配慮事項 ☆他教科との関連 ★幼児教育との関連
1/3	2 校庭(主に砂場)を探検する。	☆校庭(砂場)に探検に行く部分は生活科として、砂場で造形活動をする部分は図工として活動する。
図工 2/3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂場を探検する。</li> <li>・砂場で造形活動を楽しむ。</li> </ul>	
1/3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           7 がっこうたんけん⑦            「とくべつなきょうしつをしらべよう」            (ねらい)特別教室のことを詳しく調べ、            場所と教室の使い方を知る。         </div> 1 音楽室を探検する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽室に探検に行く。</li> <li>・どんな楽器があるかを調べる。</li> </ul>	☆音楽室、図書室、体育館、図工室などの特別教室のうち、実際に授業で使用する教室については、探検で場所を確認すると共に、その教室の使い方のオリエンテーションを兼ねて活動するとよい。 その際、探検部分は生活として、活動部分は各教科等として計画し、合科・関連的な活動とする。
音楽 2/3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌を歌う。 (できれば入学前に親しんでいる歌)</li> <li>・「かもつれっしや」を歌いながら、友達と仲良く過ごす。</li> </ul>	☆音楽専科と連携し、教室の使い方を説明してもらったり、実際に伴奏してもらったりする活動を組むとよい。 ★「日野市の5歳児が親しむ歌のベスト50」を参考に、入学前に歌っていた歌を歌うと、不安感を取り除くことができる。
1/3	2 図書室を探検する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書室へ探検に行く。</li> <li>・どんな本があるのかを調べる。</li> <li>・図書室の使い方の説明を聞く。</li> </ul>	
国語 2/3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本を読んでもらう。 (国語「おはなしよんで」)</li> </ul>	☆担任が、国語の「おはなしよんで」の活動として、実際に図書室にある本から選んで読み聞かせするとよい。 可能であれば、図書館補助の市政協力員の方と連携し、図書室の使い方を説明してもらう。
1/3	3 体育館を探検する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館へ探検に行く。</li> <li>・どんな施設や道具があるのかを調べる。</li> <li>・体育館の使い方の説明や約束を聞く。</li> </ul>	☆体育館に探検に行き、どんなものがあるのかを調べる部分は生活として、体育館の使い方を聞いたり実際に運動したりする(遊ぶ)部分は体育として活動する。
体育 2/3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に体育館で運動する。</li> </ul>	○普段着で遊べるような鬼遊びやボール遊びなどをする。 ★経験している遊びを聞き、同じような遊びやルールで遊んだりすることで、安心感や親近感をもたせるようにする。

時間	学 習 活 動	○配慮事項 ☆他教科との関連 ★幼児教育との関連
3	<div>8 がっこうたんけん⑧ 「はっけんしたことをはっぴょうしよう」 (ねらい)学校探検をして発見したことを簡単な絵や言葉で表現したり、好きな場所を発表したりする。</div> <ol style="list-style-type: none"> <li>自分が見付けたことや出会った人などを発表する計画を立てる。 ・絵に描く ・クイズにする ・お話しする など</li> <li>発表の準備や練習をする。 ・絵を描く ・クイズを作る ・発表練習をする</li> <li>見付けたことや出会った人を発表する。 ・自分たちが発見したことを学校探検クイズとして問題を出す。 ・絵や言葉で発表する。</li> </ol>	<p>☆自分が発見したものを発表する計画を立て、その準備をする活動は生活、実際に発表したりクイズで楽しんだりする活動は国語の「聞く・話す」活動として位置付けるとよい。</p> <p>☆発表を聞く際のマナーについては、学級活動や国語と関連付けて指導しておくとうい。</p> <p>(例)・おへそと目を話す人の方に向ける。 ・話す前に「聞いて下さい。」「はい。」というやりとりをし、話す人に集中するようにする。</p> <p>○発表の際は、学級の実態によって個人の発表にしたり、探検グループごとの発表にしたりするとよい。</p> <p>○みんなの前で発表することが苦手な児童が多い場合は、グループ内での発表としてもよい。</p>

#### 学習活動例

小単元名：みんなとなかよし

3 1/3 時間扱い

時間	学 習 活 動	○配慮事項 ☆他教科との関連★幼児教育との関連
2/3	<div>1 ともだちと仲良くなろう 「みなさん、よろしくね！」 (ねらい)クラスの友達の名前と顔を覚えるために、自己紹介をする。</div> <ol style="list-style-type: none"> <li>自分の名前と出身園を自己紹介する。</li> <li>隣の席の児童の名前をお互いに覚える。</li> <li>歌を歌う。</li> </ol>	<div>生活 9【2日目】</div> <p>○友達のことを知る手段の一つとして、一ヶ月くらいは朝の健康観察時に次のようなやり取りを工夫するのもよい。</p> <p>T「今日は、好きな食べ物も教えてください。〇〇君。」</p> <p>C「はい、元気です。ぼくはおすしが好きです。」</p>
音楽 1/3	<p>・「一年生になったら」などの友達に関する歌</p> <p>・「さんぽ」などの入学前にほとんどの児童が歌った経験のある歌</p>	<div>音楽 1【2日目】</div> <p>☆みんなで友達と仲良くするぞという歌詞の歌を歌うことで、友達を増やそうとする意欲付けを図る。また、入学前に歌ったことのある歌を歌うことは、緊張感を解き、リラックスさせる効果もある。</p>
図工 1	<ol style="list-style-type: none"> <li>自分が好きなものを紹介するための絵を描く。</li> <li>パスで自分の好きなものの絵を自由に描く。</li> </ol>	<div>図工 1【3日目】</div> <p>☆自己紹介のときに自分が好きなものを友達に知らせるために、図工の「すきなもののなかに」で描いた絵を活用する。</p>

時間	学 習 活 動	○配慮事項 ☆他教科との関連★幼児教育との関連
1	<p>1 好きなものの絵を見せながら自己紹介をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名前</li> <li>・好きなことや好きなもの</li> <li>・得意なこと</li> <li>・1年生になって頑張りたいこと など</li> </ul>	<p><b>生活 10 【3日目】</b></p> <p>○自己紹介の方法としては、みんなの前で自己紹介する、そばに行って教えてもらう、グループ内で紹介し合うなどが考えられるが、個人差を考えて一人一人が取り組みやすい方法や場面を選択するようにする。</p>
1 2/3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>2 みんなとなかよし 「いっしょにあそぼうよ」 (ねらい)校庭の遊具で遊んだり、ゲームをしたりしながら、仲良く遊んだり友達と親しんだりする。</p> </div> <p>1 ゲームで楽しむ。(主に室内)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンカチ落とし</li> <li>・自己紹介ゲーム</li> <li>・フルーツバスケット</li> </ul>	<p><b>生活 11 【9日目・10日目以降】</b></p> <p>★幼稚園や保育所での遊びの経験を生かし、やったことのある遊びを通してリラックスできる雰囲気を作る。</p> <p>○遊びを通して友達の名前を覚えたり、仲良くなるきっかけを作ったりするように配慮する。</p> <p>○教員も一緒に遊んだり、話をしたりしながら、児童と担任との良好な関係をつくることを心がける。</p>
音楽 1/3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まねっこ遊び</li> <li>・じゃんけん列車</li> </ul>	<p>☆この時期の児童は、音楽に合わせて身体を動かすことを好むので、「じゃんけん列車」や音楽に合わせて自己紹介や握手をするような活動を組むと効果的である。</p>
国語 1	<p>1 自己紹介をするための簡単なカードを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「いちねん」と自分の名前を書く。</li> <li>・簡単な絵やマークを描く。</li> </ul> <p>※名刺交換のような形で名前カードを交換するので、計画に合わせて必要枚数を作る。</p> <p>2 自己紹介(名前カードの交換会)をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介のやり方を練習する。 →名前を言って、カードを交換する。 →握手をしながら「よろしくお願ひします。」</li> <li>・自己紹介(名前カードの交換会)をする。</li> </ul>	<p>☆カードに名前を書く活動は、国語の「どうぞよろしく」の単位として扱う。カードをたくさん用意する必要がある場合は、カードを作る時間を国語1、生活1の計2時間とするとよい。</p> <p>★幼稚園や保育所では、自分専用のマークやシール(動物などのキャラクター)を活用していることが多い。入学直後のこの時期は、自己紹介カードなどにそのキャラクターを利用することで安心感をもたせることができる。</p> <p>○できれば全員と交換するのが望ましいが、クラスの人数や実態によっては無理な場合もあるので、交換する人数は無理のない範囲の人数にするとよい。</p>